

## 大きくなって帰ってきてね ～東白石小サケ放流式～

4月30日、東白石小学校の全校児童456人が昨年10月から全員で大切に育ててきたサケの稚魚約6,500匹を豊平川に放流しました。

同校では、生命や自然を大切にすることを子どもたちにはぐくんでもらおうとサケの飼育の体験学習に取り組んでおり、この放流式も今年で24回目となります。

参加した児童たちは、それぞれ持参したカップで稚魚を放流し、声をかけたり、手を振ったりしながら笑顔で泳いでいく姿を見送っていました。



▲「大きくなって元気に帰っておいでよー」



▲持参したカップに稚魚を受け取る子どもたち

## 畑仕事を通して長生き ～白石区老人農園開園～

5月7日、区内の3つの老人クラブ（白石福寿会、共栄亀楽会、新郷長生学園）が共同で経営する老人農園が開園し、さまざまな野菜や花が植えられました。

この農園で育てたジャガイモを白石保育園にプレゼントする予定のお年寄りたちは、秋の収穫に向け、それぞれのペースで元気に汗を流していました。



▲秋の収穫に向けて元気に作業

## みんなで火の用心 ～教えて！ファイヤーマン～

5月13日、平和通小学校で、市消防職員による出前授業「教えて！ファイヤーマン」が行われました。

この授業は、火災の恐ろしさや火災時の対応などについて知ってもらおうと昨年からの市内の小学4年生を対象に行われているもの。

参加した子どもたちは、職員の説明を真剣な表情で聞き、119番通報の模擬体験などに熱心に取り組んでいました。



▲119番通報するときは落ち着いて